

報道関係者各位

(参考資料)

2018年8月27日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、クラウド型 ID 管理・認証サービス「IIJ ID サービス」に「デバイス証明書認証」を追加

-- 多要素認証のメニューを拡充し、デバイス証明書認証による端末単位のアクセス制御を実現 --

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、クラウド型の ID 管理・認証サービス「IIJ ID サービス」の多要素認証オプションに「デバイス証明書認証」を追加し、本日より提供開始いたします。

IIJ ID サービスは、1 つの ID で複数の Web サービスやクラウドサービスへログインできる仕組みを提供するクラウド型の ID 管理サービスです。ユーザはサービスごとに ID とパスワードを管理する手間がなくなり、ID 管理者は統一された適切なパスワードポリシーをユーザに適用できます。

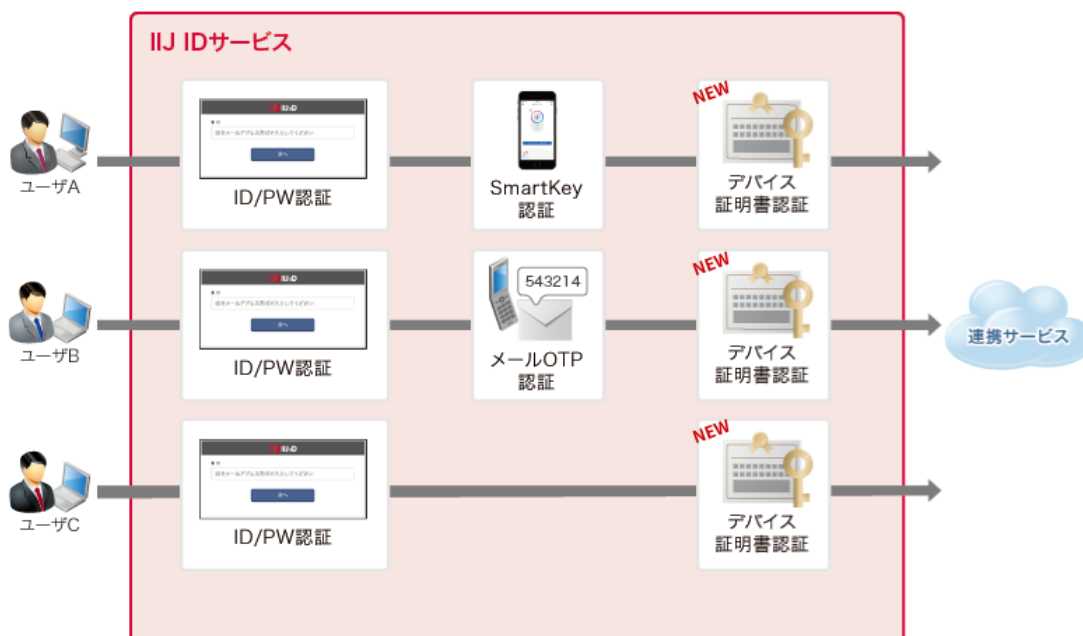
このたび提供するデバイス証明書認証は、多要素認証によりセキュリティを強化するオプションの一つです。PC やスマートフォンなどにデバイス証明書をインストールすることで、端末単位でのアクセス制御を実現します。例えば、会社が貸し出している端末だけ、自社で利用している「Microsoft Office 365」へアクセスさせたい、自宅の個人所有 PC からのアクセスを防止したい等のニーズにお応えします。

デバイス証明書認証 概要

ID 管理者は、自社のセキュリティポリシーに沿って、端末ごとに証明書発行の有無を設定することができます。IIJ ID サービスが認証局となりデバイス証明書を発行するほか、お客様は外部認証局が発行する証明書を利用することも可能です。IIJ ID サービスで発行するデバイス証明書を利用する場合は、ログイン時に発行画面から強制的にダウンロードさせることができます。

なお、ID の管理ポータルでは、アクセス端末の認証ログに加え、ブラウザ情報を取得することができるようになったため、不正アカウントの把握に有用です。

[サービス概要図]



■ 料金

メニュー		内容	初期費用	月額費用
基本機能		<ul style="list-style-type: none"> •ID の管理 (Active Directory や Azure AD からの自動連携機能を含む) •アクセス制限機能 •カスタムパスワードポリシー •監査機能(認証履歴の管理) 等 	0 円	0 円/1ID
オプション	外部サービス連携オプション	<ul style="list-style-type: none"> •SAML2.0/OpenID Connect1.0 に準拠するサービスへのシングルサインオン •外部 IDP 認証 •Azure AD/SCIM サーバへの ID 連携 等 	0 円	100 円/1ID
	多要素認証オプション	<ul style="list-style-type: none"> •スマートフォンアプリ「IIJ SmartKey」を用いた SmartKey 認証 •メール OTP 認証 (*) •デバイス証明書認証(新規) 	0 円	100 円/1ID

※ 表示価格はすべて税抜きです。

* メールによるワンタイムパスワード(OTP)を用いた認証を 2018 年 4 月 23 日より提供しています。

➤ サービスの詳細は、<https://www.iij.ad.jp/biz/iid/> をご覧ください。

IIJ では今後も、よりセキュアで利便性の高い ID サービスの機能拡充に努めてまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 荒井、増田

TEL:03-5205-6310 FAX:03-5205-6377

E-mail: press@iij.ad.jp

<https://www.iij.ad.jp/>

※ 本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。